

ミツバチ・マルハナバチ専用恒温カバー

はち頭巾(中)



特許 5750354 号

かぶせるだけで ハチの巣内温度を快適に！

- 潜熱蓄熱材(ノルマルパラフィン)を利用した弊社マルハナバチ商品専用の恒温カバーです。
- 内部の潜熱蓄熱材が蓄熱・放熱することで、マルハナバチの巣内温度を快適に保ち、働きバチの安定的な活動を可能にします。
- 弊社マルハナバチ商品にかぶせて、固定用ベルトでとめるだけで効果を発揮します。
- 日夜の温度差によって蓄熱・放熱を繰り返しますので電源は不要です。



はち頭巾(中) 本体



専用遮光カバー

はち頭巾の開発について: <農林水産省 新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業(平成22年~24年度)>
ミツバチ不足に対応するための養蜂技術と花粉交配利用技術の高度化(課題番号22010)

はち頭巾 (中) 装着時の弊社マルハナバチ巣内温度について

低温期

低温期は日中に、はち頭巾 (中) が熱を吸収し、はち頭巾 (中) 内部に蓄熱します。周辺温度が低下する夜間に、はち頭巾 (中) が潜熱を放出することで、マルハナバチ巣箱の温度低下を抑制します。

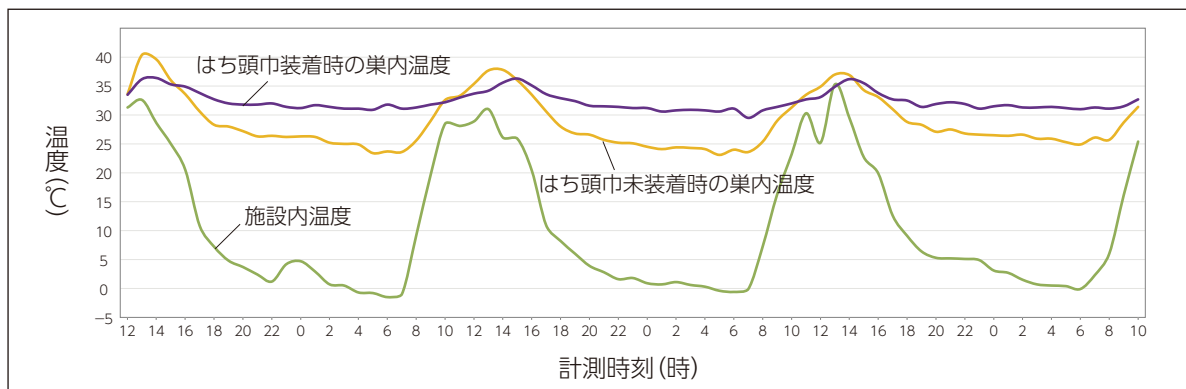
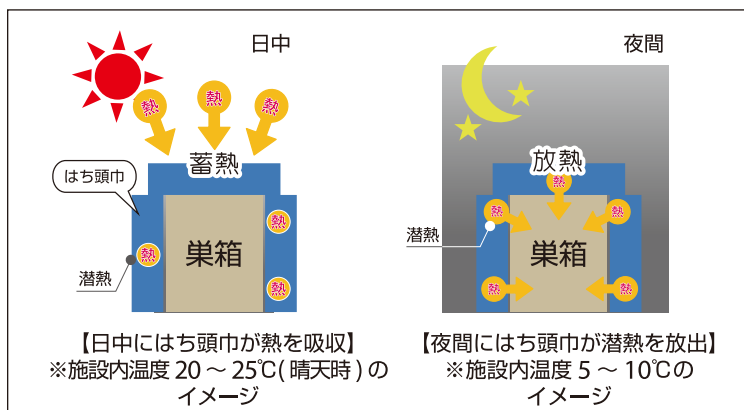


図 弊社マルハナバチ商品巣箱に、はち頭巾 (中) を装着した場合の温度推移

自社試験期間：2011年2月3日～2月6日

高温期

高温期は周辺温度が低下する夜間に、はち頭巾 (中) が潜熱を放出し、日中に熱を吸収します。周辺温度が上昇する日中にはち頭巾 (中) が熱を吸収することで、マルハナバチ巣箱の急激な温度上昇を抑制します。

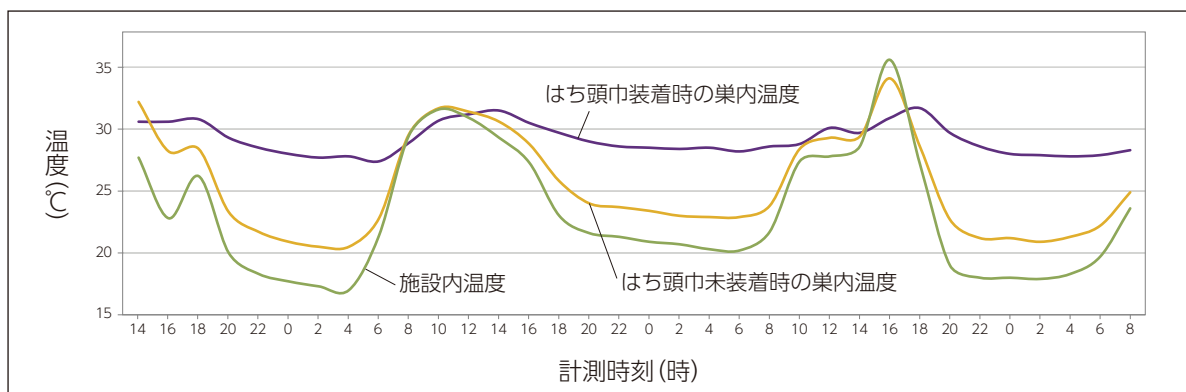
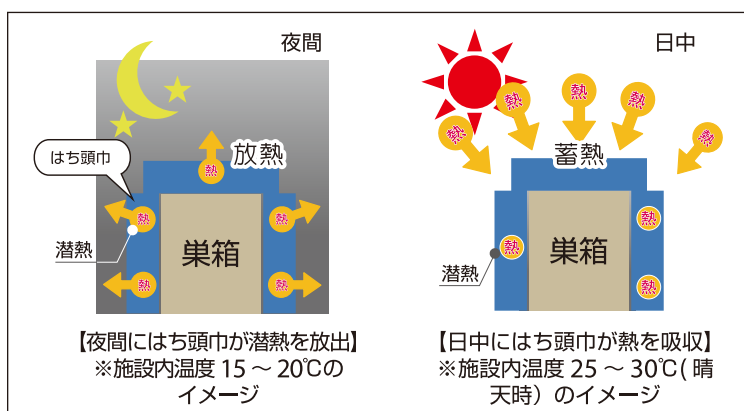


図 弊社マルハナバチ商品巣箱に、はち頭巾 (中) を装着した場合の温度推移

自社試験期間：2016年6月3日～6月6日

2026.1